



## 2020年2月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年1月14日

上場会社名 株式会社ありがとうサービス

上場取引所 東

コード番号 3177 URL <http://www.arigatou-s.com>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 井本 雅之

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 志岐 雄一

TEL 0898-23-2243

四半期報告書提出予定日 2020年1月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年2月期第3四半期の連結業績(2019年3月1日～2019年11月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年2月期第3四半期	6,143		205		229		147	
2019年2月期第3四半期								

(注) 包括利益 2020年2月期第3四半期 149百万円 ( %) 2019年2月期第3四半期 百万円 ( %)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年2月期第3四半期	159.95	
2019年2月期第3四半期		

(注) 1. 2020年2月期第1四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、2019年2月期第3四半期の数値及び対前年同四半期増減率については記載しておりません。

2. 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益は、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年2月期第3四半期	4,203	1,939	46.1
2019年2月期			

(参考) 自己資本 2020年2月期第3四半期 1,939百万円 2019年2月期 百万円

(注) 2020年2月期第1四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、2019年2月期の数値は記載しておりません。

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年2月期		0.00		90.00	90.00
2020年2月期		0.00			
2020年2月期(予想)				90.00	90.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2020年2月期の連結業績予想(2019年3月1日～2020年2月29日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,381		393		418		257		280.25

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

(注) 2020年2月期第1四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、対前期増減率は記載しておりません。

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年2月期3Q	953,600 株	2019年2月期	953,600 株
期末自己株式数	2020年2月期3Q	34,310 株	2019年2月期	34,222 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年2月期3Q	919,343 株	2019年2月期3Q	944,397 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
3. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報等)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において判断したものであります。なお、当社は第1四半期連結会計期間より四半期連結財務諸表を作成しておりますので、前第3四半期連結累計期間との比較分析は行っていません。

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における国内経済は、米中間における通商問題や英国のEU離脱問題をはじめとする海外経済の不確実性の高まりや企業収益及び個人所得の伸び悩みにくわえ、政府が実施した消費税増税の影響が今後も見込まれるなど、先行き不透明な状況が続いております。

こうした状況のもとで、当社におきましては、人材の育成と既存店のさらなる強化、さらには内部体制の充実に努めてまいりました。

当第3四半期連結累計期間は、3月にモスバーガー東予店（愛媛県）を閉店したほか、6月にMOTTAINAI WORLD CO., LTD.にてMOTTAINAI WORLD ECO TOWN Chbar Ampov店（カンボジア王国プノンペン市）を計画通り出店しました。この結果、当社の店舗数はリユース事業90店舗（うちMOTTAINAI WORLD CO., LTD. 4店舗）、フードサービス事業31店舗、その他2店舗、合計123店舗となりました。

当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高6,143,346千円、営業利益205,552千円、経常利益229,748千円となりました。また、親会社株主に帰属する四半期純利益は147,052千円となりました。

セグメントごとの業績を示すと次のとおりであります。

## (リユース事業)

当第3四半期連結累計期間におきましては、リペア等の商品に付加価値をつけるための取組みやスタッフ間の専門知識の共有の取組み、ハードオフ本部のECプラットフォーム「ネットモール」を活用したネット販売の強化を行いながら、お客様目線での売場づくりを進めることで、売上高の増加に努めてまいりました。また、MOTTAINAI WORLD CO., LTD.におけるカンボジア王国での新規出店についても継続して行ってまいりました。

この結果、売上高4,377,087千円、セグメント利益（営業利益）460,559千円となりました。

## (フードサービス事業)

当第3四半期連結累計期間におきましては、フランチャイジー事業においては本部主導の販売促進活動の理解と徹底、オリジナルブランド事業においては食の安心・安全とおいしさへの取り組みを深めながら新商品の投入や既存商品の改良等を行ってまいりました。また、一部店舗で定休日を導入するなど、人手不足解消および従業員満足度の向上にも取り組んでまいりました。

この結果、売上高1,686,967千円、セグメント利益（営業利益）17,668千円となりました。

## (その他)

当第3四半期連結累計期間におきましては、温浴施設等の運営における当社独自のノウハウを構築するとともにお客様により喜んでもらえるようサービスの向上を図ってまいりましたが、鈍川せせらぎ交流館の建屋・設備改修のため9月から11月の間休館したことで、売上高79,291千円、セグメント損失（営業損失）2,837千円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は、1,831,538千円となりました。主な内訳は、現金及び預金が490,001千円、売掛金が127,137千円、商品が1,044,172千円であります。

固定資産は、2,371,623千円となりました。主な内訳は、建物及び構築物が818,933千円、無形固定資産が21,775千円、差入保証金が508,173千円であります。

この結果、総資産は、4,203,162千円となりました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は、894,719千円となりました。主な内訳は、買掛金が110,242千円、1年内返済予定の長期借入金が386,559千円であります。

固定負債は、1,368,712千円となりました。主な内訳は、長期借入金が737,063千円、資産除去債務が439,363千円であります。

この結果、負債は、2,263,432千円となりました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産は、1,939,730千円となりました。主な内訳は、資本金が547,507千円、利益剰余金が1,390,764千円であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社は、2020年2月期(2019年3月1日～2020年2月29日)から、連結決算に移行いたしましたので、2020年2月期第2四半期連結累計期間及び通期業績予想は、連結対象となる「MOTTAINAI WORLD CO., LTD.」の業績予想を織り込んだ数値であります。

なお、個別業績予想につきましては、2019年4月15日に公表いたしました2019年2月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)から、変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

なお、特定子会社の異動には該当していませんが、第1四半期連結会計期間から、重要性が増したため、MOTTAINAI WORLD CO., LTD. を連結の範囲に含めております。

## 3. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

当第3四半期連結会計期間 (2019年11月30日)	
<b>資産の部</b>	
流動資産	
現金及び預金	490,001
売掛金	127,137
商品	1,044,172
その他	171,915
貸倒引当金	△1,687
流動資産合計	1,831,538
固定資産	
有形固定資産	
建物及び構築物(純額)	818,933
その他(純額)	310,421
有形固定資産合計	1,129,355
無形固定資産	21,775
投資その他の資産	
差入保証金	508,173
その他	718,106
貸倒引当金	△5,788
投資その他の資産合計	1,220,491
固定資産合計	2,371,623
資産合計	4,203,162
<b>負債の部</b>	
流動負債	
買掛金	110,242
1年内返済予定の長期借入金	386,559
未払法人税等	4,367
その他	393,551
流動負債合計	894,719
固定負債	
長期借入金	737,063
退職給付に係る負債	9,877
役員退職慰労引当金	90,927
資産除去債務	439,363
その他	91,482
固定負債合計	1,368,712
負債合計	2,263,432
<b>純資産の部</b>	
株主資本	
資本金	547,507
資本剰余金	63,507
利益剰余金	1,390,764
自己株式	△79,471
株主資本合計	1,922,307
その他の包括利益累計額	
その他有価証券評価差額金	21,551
為替換算調整勘定	△4,128
その他の包括利益累計額合計	17,422
純資産合計	1,939,730
負債純資産合計	4,203,162

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年3月1日 至 2019年11月30日)
売上高	6,143,346
売上原価	2,133,366
売上総利益	4,009,980
販売費及び一般管理費	3,804,428
営業利益	205,552
営業外収益	
不動産賃貸料	53,479
その他	26,246
営業外収益合計	79,726
営業外費用	
不動産賃貸原価	47,815
その他	7,715
営業外費用合計	55,530
経常利益	229,748
特別損失	
固定資産除却損	2,467
固定資産売却損	36
特別損失合計	2,503
税金等調整前四半期純利益	227,244
法人税、住民税及び事業税	63,779
法人税等調整額	16,412
法人税等合計	80,191
四半期純利益	147,052
非支配株主に帰属する四半期純利益	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	147,052

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年3月1日 至 2019年11月30日)
四半期純利益	147,052
その他の包括利益	
その他有価証券評価差額金	3,514
為替換算調整勘定	△1,338
その他の包括利益合計	2,176
四半期包括利益	149,229
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	149,229
非支配株主に係る四半期包括利益	—



## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

当第3四半期連結累計期間(自 2019年3月1日 至 2019年11月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	リユース事業	フード サービス事業	その他	計		
売上高						
外部顧客への売上高	4,377,087	1,686,967	79,291	6,143,346	—	6,143,346
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	4,377,087	1,686,967	79,291	6,143,346	—	6,143,346
セグメント利益又はセグメント損失(△)	460,559	17,668	△2,837	475,389	△269,837	205,552

(注) 1 セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期損益計算書の営業利益と一致しております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。